

	新潟市教育委員会 平成17年7月 定例会会議録			
日 時	平成17年7月28日(木) 午後2時00分			
場 所	市役所 第2分館 3階 教育委員会室			
出席委員 (5名)	高 山 委員長	欠席委員		
	白 勢 委 員			
	山 田 委 員			
	小 池 委 員			
	佐 藤 教育長			
会議に出席 した職員 (9名)	職・氏 名		職・氏 名	
	学校教育部長	加 藤 三 郎		
	生涯学習部長	佐 藤 信 幸		
	総務課長	眞 島 幸 平		
	学校指導課長	伊 藤 充		
	総務課長補佐	斎 藤 仁		
	総務係長	大 井 聡		
	総務課主事	山 際 幸 太		
	学校指導課長補佐	川 端 弘 実		
	学校指導課 総括指導主事	工 藤 ひとし		
その他の 出席者 (名)				

開会	時 刻	午後 2時00分
	宣 言 者	委員長
選挙	議案番号	件 名
付議事件 (3件)	議案番号	件 名
	議案第13号	平成18年度に小・中学校の特殊学級及び養護学校 で使用する教科用図書の採択について
	議案第14号	平成18年度に市立高等学校で使用する教科用図書 の採択について
	議案第15号	平成18年度に中学校で使用する教科用図書の採択 について
報告 (3件)	記 号	件 名
		教育ビジョン策定の進捗状況について
		教育講演会の開催について
		県費負担教職員の人事措置について
その他 (件)	記 号	件 名

第1 開会宣言

○委員長 午後2時00分開会を宣言する。

第2 会議録署名委員の指名

○委員長 山田，小池両委員を指名。

第3 付議事件

○委員長 議案第13号から第15号まで及び報告県費負担教職員の人事措置について非公開扱いとする旨を宣言し，全委員これを了承する。

○委員長 議案第13号を上程，説明を求める。

○学校指導課長 平成18年度に小・中学校の特殊学級及び養護学校で使用する教科用図書の採択について，資料に基づき説明。

○委員長 質問，意見を求める。

○山田委員 (1)から(3)まで3種類の教科書があるが，そのうちの1種類しか児童はもらえないのですね。

○学校指導課長 その子どもに応じて1種類だけです。

○山田委員 107条図書ABCとあるがこれも1種類だけですか。

○学校指導課長 はい，1種類だけになります。

○委員長 ほかに質問，意見を求め，全員異議なく可決する。

○委員長 議案第14号を上程，説明を求める。

○学校指導課長 平成18年度に市立高等学校で使用する教科用図書の採択について，資料に基づき説明。

○委員長	質問，意見を求め，全員異議なく可決する。
○委員長	議案第15号について，本日は事務局から説明を受け，採択は8月2日の臨時会で決定したいと考えますが，いかがでしょうか。 そして，選定委員会の結果報告につきましては，これまでの採択審議と同様尊重するという意味を持つものであります。しかし，従わなければならないという拘束されるものでもないということで，審議を続けていきたいと思っておりますがよろしいでしょうか。
○全委員	全員了承する。
○委員長	議案第15号を上程，説明を求める。
○学校指導課長	「国語」について，資料に基づき説明。
○委員長	質問を求める。
○白勢委員	小学校と中学校の教科書の関連はあまり関係ないのでしょうか。
○学校指導課長	小学校と中学校で教科書会社が異なっても問題はありません。
○小池委員	現在使用している教科書は。
○学校指導課長	現在使用しているのは三省堂です。
○小池委員	合併した市町村はどの教科書か。
○学校指導課長	新津，白根，中蒲，西蒲は光村，豊栄は三省堂を使っております。
○委員長	話す・伝える力という点で教科書を見ると話しの組み立てとか発表のしかたとか書いてあるが，もっと基本的な発音，アクセントなどは中学校でどのように教えているのでしょうか。
○指導主事	ディベートやディスカッションなどを取り入れて相手に説明する力を養うという課題学習に取り組んでおり，国語に限らず自

	分の思いを相手に伝えることは、いろいろなところで行ってあります。
○学校指導課長	「国語（書写）」について、資料に基づき説明。
○委員長	質問を求める。
○委員長	書写は週1時間あるのでしょうか。
○学校指導課長	1年生は週1時間です。2，3年生は約月に1回程度です。
○委員長	草書まで行うのですか。
○指導主事	草書まで行います。
○委員長	社会科に移りますが、説明を受ける前に、社会科、特に歴史と公民につきましては、委員の皆さんもご承知のように請願、要請、要望、意見など当教育委員会あてに多数寄せられております。つまり世間一般の関心が高いということでありますので、社会科につきましては時間をかけて説明と質疑応答を行いたいと思っておりますがいかがでしょうか。
○全委員	全員了承する。
○学校指導課長	「社会（地理的分野）」について、資料に基づき説明。
○委員長	質問を求める。
○委員長	雨温図という言葉はあまり耳慣れないようですが。
○学校指導課長補佐	降水量と気温の関係図なのですが、長いですので通称雨温図と言って授業の中で確認しています。
○山田委員	雨温図について何ページにもわたって取り上げている教科書があるが、地図帳にも同じように何ページにもわたって出ていてだぶっているが、この辺のバランスはどう考えたらよいのでしょうか。

- 学校指導課長補佐 教科書と地図の採択は別で、どちらも同じ会社になるとは限りませんので、たまたま同じ会社になった場合は教科書と地図帳を平行させながら学習していくといったことになろうかと思います。
- 学校指導課長 「社会（歴史的分野）」について、資料に基づき説明。選定教科書のほかに扶桑社についても検討していただきたいという付帯意見があることを説明。
- 委員長 非常に社会的関心が強いこともありますので、扶桑社についても説明をお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。
- 学校指導課長 扶桑社の教科書について説明。
- 委員長 質問を求める。
- 白勢委員 研究報告書の社会NRT学力分析からの部分の「抽象概念」について具体的に説明いただけますか。
- 学校指導課長補佐 「抽象概念」について具体例をあげて説明。
- 山田委員 時間的な流れの中で歴史的事象を把握するためには何が必要なのでしょうか。
- 学校指導課長補佐 ひとつの大きな歴史的事象の中でそれぞれの事実がどのようなかたちでつながっているのかということを理解をして考えて結び付けていくことが必要だと考えられます。
- 小池委員 歴史に興味をもって学ばせるためにはどうしたらいいのでしょうか。
- 学校指導課長補佐 ひとつの絵でも資料でもそこに興味を持ってそこから入って次にどうなるのかというつながりのある学習ができたときに歴史的事象の関連付けなどが図られて理解が深まっていくと考えます。
- 山田委員 報告書の「年代の捉え方」や「章末のまとめ」に記載のあるものは、歴史を理解するうえで有効ではないのでしょうか。

- 学校指導課長補佐 ひとつの年代を時代スケールで理解することは有効ではありますが、それだけですと大きなかたまりとしては捉えられますが、その中の歴史的事象がどうかかわっているかが分からないと、全体像が見えてこないということになります。
- 小池委員 単元ごとのねらいがはっきりしていて、それを掘り下げていくための資料がそろっていることが教えやすいということになりますでしょうか。
- 学校指導課長補佐 そういうことになります。
- 白勢委員 竹島や尖閣諸島の問題などについては、教科書の表記上どのように考えればよいのでしょうか。
- 学校指導課長補佐 拉致問題、領土問題について歴史では大きな表記の差はありません。差がでてくるのは公民的分野が大きいです。公民・歴史共通して考えますと、竹島・尖閣諸島など日常的に報道されていますので、そういう問題を抜きにして学習はできないと思いますので、地図帳や教科書に記載がありますので、授業の中でふれることは必要だと思います。
- 山田委員 いろいろな見方にふれさせることが大事なのではないでしょうか。それを一方だけの見方でやると偏った考え方になるので、そこを教科書ではよく見ていかななくてはならないのではないのでしょうか。
- 学校指導課長補佐 おっしゃるとおり学習指導要領でも多面的に事象を捉えるというのがありますので、1つの領土問題でも日本からみるとどうで、相手からみるとどうだという捉え方は必要だと考えます。
- 委員長 現代史についてはどう捉えればよいのですか。
- 学校指導課長補佐 歴史の教科書は現代史の部分は薄いです。なぜかと申しますと、公民的分野の現代社会で補っているという教科書の構成になっています。
- 山田委員 歴史と公民は、同時に学習していくのですか。

- 学校指導課長補佐 地理と歴史を同時に1年生，2年生をとおして学習していきます。3年生で公民を学習します。
- 小池委員 歴史観は時代によって変わるものであって，絶対ではないので，その解釈はできないこともあると思いますので，歴史を学ぶ基本的な姿勢をきちんと学べるような教材を選びたいと思うのですが。
- 学校指導課長補佐 おっしゃるとおりでして，できるだけひとつの事象を多面的にとらえさせてその中で自分はどうか考えるんだというような姿勢や学習態度を育てたいと願っています。
- 委員長 人物を多く出すというのは難しいですね。
- 学校指導課長 その歴史的事象を一番象徴するのが人物なのか政治制度なのか，美術から入るときもありますし，それは教科書の構成ですとか教師の教材構成によって変わってきます。実際に人物や文化を歴史の中でじっくりやるというのは時間的に難しいと思います。
- 学校指導課長 人物については，小学校の場合学習指導要領に次の人物を扱うことという指定があります。それがすべて教科書に入っていますので，小学校の歴史の授業では人物から入っていくのは，子どもの発達段階からしてもよいものと考えられます。中学校の場合は，制度などから入っていくほうがだんだん増えてくるといったように指導方法自体も変化してきます。
- 委員長 時代区分の割合は，教科書会社によって自由なのですね。
- 学校指導課長補佐 そうなります。
- 委員長 神話の扱いについてはどう考えたらよいのですか。
- 学校指導課長補佐 古事記，日本書紀などについては触れていく必要はあろうかと思えます。
- 学校指導課長 「社会（公民的分野）」について，資料に基づき説明。

○委員長	扶桑社については社会的関心が高いため、説明をお願いしたと思うがいかがでしょうか。
○全委員	全員了承する。
○学校指導課長	扶桑社の教科書について説明。
○委員長	質問を求める。
○小池委員	拉致問題についてはどのように扱われていますか。
○学校指導課長補佐	選定された教科書も扶桑社の教科書も取り扱っております。数では扶桑社が4箇所、その他が1箇所となっております。ただ、公民の授業で拉致問題を取り上げて追求していく場合、どの教科書をとっても可能ではないでしょうか。
○山田委員	1社だけ取り上げていない教科書があったのでは。
○学校指導課長	清水書院だけが記述がありません。
○委員長	公民は週何時間教えるのですか。
○学校指導課長補佐	週2.5時間程度です。
○委員長	教科書以外の教材も使うことがあるのですか。
○学校指導課長補佐	特に公民的分野においては日常の報道が重要ですし、その子供が3年生のときにどのような社会的事象が起きたかをいかに取り入れるかということは、社会科の教師の大きな課題でもありますので、よく新聞を切り抜いて使うことはありますし、新聞をもとにスクラップノートを作って使っている教師もいます。
○山田委員	わりといろいろの教材を教科書と同時に持ち込んで授業が構成されていると考えた方が一般的なのではないでしょうか。
○学校指導課長補佐	地理と歴史については、かなり教科書に則していきますが、公民的分野につきましては、新聞ですとかいろいろな教材を持ち込んで教科書と関連づけながら発展学習をします。教科書には

	新潟県，新潟市の記述は少ないのですがいろいろな分野で新潟県，新潟市のものを持ち込んできて追求していくということは日常的に行われております。
○学校指導課長	「社会（地図）」について，資料に基づき説明。
○委員長	質問を求める。
○委員長	ここで国語，社会科の説明を終了しました。特に世間の関心の高い社会科につきましては時間を割いての質疑応答になったので，ここまででかなりの時間を要しています。したがって，ほかの教科につきましては選定のポイントだけ説明いただくことにとどめまして，その後委員の皆様には教科書をはじめ研究報告書を熟読していただきまして採択に資していただきたいと思いますが，いかがでしょうか。
○全委員	全員了承する。
○学校指導課長	「数学」について，資料に基づき説明。
○委員長	質問を求める。
○山田委員	啓林館は2種類の教科書を出していますが，この一番の違いは何でしょうか。
○指導主事	「未来へひろがる数学」は発展的な学習に取り組みやすいように教材が使われておりますし，「楽しさひろがる数学」は基礎・基本をしっかりと身につけようとする目的で作成されています。
○学校指導課長補佐	付け加えますと，「未来へ」は基礎的な問題と補充・進化・発展の学習が1部，2部と別のところにありまして，「楽しさ」のほうは各章ごとに基礎的な問題があってその後の章末に発展的な

	問題があるという違いがあります。
○山田委員	発展の問題数が違うのですか。
○学校指導課長	ほとんど同じで、位置が違います。
○学校指導課長	「理科」について、資料に基づき説明。
○委員長	質問を求める。
○山田委員	資料の中で新潟の地域性にあっているかとあるのですが、東書はそういったものはないのですか。
○学校指導課長補佐	ありません。
○委員長	第一分野と第二分野の教科書が違っていいのですか。
○指導主事	進度的に各会社で違いますので、第一分野と第二分野の会社が違えば、上がったり下がったり時間数の関係で難しいので選定委員会では同じものを選んでほしいということです。
○委員長	先に科学を習うのですか。
○学校指導課長補佐	理科の教師によって必ずしも決まっていません。
○学校指導課長	「音楽」について、資料に基づき説明。
○委員長	質問を求める。
○委員長	一般と器楽合奏がありますが、これも同じ会社のものが学習しやすいということになりますか。
○学校指導課長	現在は一般は教出で、器楽合奏は教芸になっております。全県でみましてもいっしょのものを使っているのは、9採択区ありまして、いっしょのものを使っている採択区が若干多いですが、別々のものを使っているところも少なくありません。
○委員長	生徒一人一人の表現技能や鑑賞技能というと、どういうふうに

	考えればよいのでしょうか。
○学校指導課長	その子どもが自分で表現したいものを声楽ですとか楽器でありますとかさまざまなものを使いまして表現し、それぞれが音楽について親しむという観点を重要視しながら、一人一人の技能を高めてまいります。
○小池委員	学級一斉の授業と個人の選択の授業がありますと、教科書はどうなっているのでしょうか。
○学校指導課長補佐	今は選択の授業が多いですので教科書は、選択を意識して多様な内容のものが組み込まれている教科書が多くなっています。
○委員長	和楽器は全員習うのですか。
○学校指導課長補佐	全員習っております。
○学校指導課長	「美術」について、資料に基づき説明。
○委員長	質問を求める。
○委員長	造形力、造形美とありますが、これは絵画とは違うのですね。
○学校指導課長	絵画も入りますし、彫塑も入ります。
○学校指導課長	「保健体育」について、資料に基づき説明。
○委員長	質問を求める。
○委員長	保健編と体育編に分かれて先にきたり後にきたりしていますが、それはどう考えたらよいのですか。
○学校指導課長補佐	体育実技では教科書を使う時間は多くなく、保健学習が多く使いますので、だいたい保健学習が前にきて量が多くなっています。
○山田委員	保健と体育の時間はどうなっていますか。

- 学校指導課長補佐 週何時間が体育で週何時間が保健というような設定はありません。3年間で保健学習は48時間程度となっています。
- 学校指導課長 「家庭・技術」について、資料に基づき説明。
- 委員長 質問を求める。
- 委員長 コンピュータ教育はどの程度までやるのですか。
- 学校指導課長補佐 以前に比べれば非常に多くなりました。年間の4分の1から3分の1くらいはコンピュータ授業という状況です。
- 学校指導課長 「英語」について、資料に基づき説明。
- 委員長 質問を求める。
- 第4 報告**
- 総務課長 教育ビジョン策定の進捗状況について報告
- 委員長 質問、意見を求める。
- 委員長 能楽堂は何人くらい入れるのですか。
- 総務課長 全体で380ですが主催者側の席を除きますと一般の方で約350入ります。
- 学校指導課長 教育講演会の開催について
- 委員長 質問、意見を求める。
- 委員長 一般の方は入れないのですか。
- 学校指導課長 教職員等ではいっばいで一般の方はお断りするケースが多いと聞いております。
- 白勢委員 元氣プラザの氣が古い字ですが、何か意味があるのですか。
- 学校指導課長 講師の方から報告があったものをそのまま使っています。

第5 次回日程

○委員長 次回の日程について説明を求める。

○総務課長 8月臨時会は8月2日(火)午後2時から、8月定例会は8月23日(火)午前9時から、9月定例会は9月8日(木)午後2時からでお願いしたい。

○全員長 全員異議なく了承する。

第6 閉会宣言

○委員長 午後4時50分、閉会を宣言する。

以上、会議のてん末を承認し、署名する。

署名委員

署名委員